

常任委員会

常任委員会では、議案審査のほか、住民本位の政策実現を目指した所管事務調査を積極的に実施しています。
本通常会議では、次のテーマについて所管事務調査を実施しました。



常任委員会と特別委員会

常任委員会とは、

市の事務に関する調査や議案などの審査を行うため、常に設置している委員会で、市の部局を4つの委員会に振り分けて所管しています。(別に予算決算常任委員会もあります)

特別委員会とは、

特定のことを調査する必要がある場合などに設置する委員会で、本年度は「公共施設対策」「ICT活用対策」「交通対策」を設置しています。

※本年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、その時々状況や、調査する項目の緊急性、重要性などを踏まえて、実施の有無を委員会ごとに判断する柔軟な委員会運営をとっています。このため、委員会によって開催状況が異なる場合があります。

総務常任委員会

総合計画第2期実行計画の策定

総合計画実行計画は、基本構想に掲げる将来都市像実現のための具体的施策を定めており、平成29年度が初期の第1期実行計画は令和2年度で終了します。委員会では、現在策定が進められている第2期実行計画案を調査し、令和3年度からの4年間に取り組むべき施策をはじめ、各施策の指標や目標値、また、進捗管理の在り方などについて、質疑、意見交換をしました。

来庁される市民の方や市職員に対する感染防止対策が確実に実施されるよう注視しています。



総務常任委員会
河村 浩史 委員長

教育厚生常任委員会

大津市民病院の第2期中期目標の策定

市は、地方独立行政法人市立大津市民病院が令和3年度から令和6年度までに達成すべき、市民に対して提供するサービスの質の向上などの業務運営に関する目標の策定作業を進めており、その進捗状況を調査しました。委員からは、大津圏域下の他の病院との役割分担を明確化する必要性、新型コロナウイルス感染症対応における病院経営の在り方などに対し、意見が出ました。

新型コロナウイルス感染症対策に関連する教育、医療、福祉に関わる事業などの審査をしっかりと行います。



教育厚生常任委員会
西村 和典 委員長

生活産業常任委員会

第2期農業振興ビジョンの策定

2029年の本市農業の将来像をまとめた本ビジョンの第1計画期間は令和2年度が最終年度であることから、現在見直し中の素案について調査しました。委員からは「農業者の意見を把握した上で丁寧な計画へ反映させるべき」「農福連携や生産緑地制度は庁内横断的な検討が必要」「後継者の育成には魅力と収益力向上の視点を立った施策が必要」などの意見が出ました。

コロナ禍における市内中小事業者などへの支援や地域経済活性化の取り組みなどを審査しています。



生活産業常任委員会
仲野 弘子 委員長

施設常任委員会

(仮称)地域公共交通計画の策定

地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づき、持続可能な地域公共交通ネットワーク形成に向けた地域全体の公共交通の在り方を示す本計画の素案について調査しました。委員からは、市における公共交通の厳しい現状を踏まえた今後の課題に対し、地域と十分議論した上で意見をまとめた、実効性のある計画となるよう取り組む必要があるなどの意見が出ました。

緊急時のライフラインの安定供給や、インフラ整備への影響といった視点から取り組みを注視していきます。



施設常任委員会
近藤 真弘 委員長

常任委員長に、コロナ禍に関して委員会で注目していることを聞きました。

